第2740地区　創立／1990年9月29日　認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岡　光正 / 副会長：芥川　圭一郎 / 幹事：馬渡　圭一



2025～2026 年度クラブスローガン

例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：委員長 / 橋口　佳周　副委員長 / 倉科　聡一郎
委員 / 西村　浩輝、四元　清安、崎山　信幸、田中　啓輔、澤田　磨

本日の出席率９１．４９％：会員数５５名・出席３４名・欠席４名・出席規定免除会員９名・ビジター０名
前々回の修正出席率９０．１９％：出席３３名・メークアップ０名

会長挨拶 / 岡 光正君



皆様こんにちは。先ずは、一週間の報告を致します。先週に引き続き今週も IM キャラバンに、佐世保西ロータリークラブに訪問して頂きました。前田ガバナー補佐始め参加された皆様、大変お忙しい中有難うございました。魚市場の刺身は如何でしたでしょうか。５月１４日の IM 本番には、中央クラブからも一人でも多くの方に参加して欲しいと思います。これは事業ではありませが、３月２２日日曜日、雨の中、佐賀「さくらマラソン」に参加された、芥川副会長・馬渡幹事・川上君・澤田君、完走おめでとうございます。足の痛みは大丈夫でしょうか。藤井君は残念ながら腰の痛みで欠場したようです。次は５月３日・４日の佐世保・島原ウルトラウォークラリーにエントリーされた皆さん、完歩目指して頑張って下さい。ゴールの庭建パークで待っています。

さて、先般、高市早苗総理とドナルド・トランプ大統領による「日米首脳会談」が行われました。今回はイラン情勢を始めとする中東の安全保障のみならず、経済分野においても、世界中から大変注目されるものでありました。世界経済が不確実性を増す中で、国と国との関係において、信頼と対話がいかに重要であるかを改めて感じさせる機会であったと思います。冒頭、高市総理が「世界に平和と繁栄をもたらすのはドナルドだけ、しっかりと応援したい」の“したたか”な言葉は、トランプ大統領を和ませた、素晴らしい言葉だったと思います。

このような国際関係の場面においても、互いの立場や文化を尊重しながら、共通の目的に協力していく姿勢は、私達ロータリアンの理念にも相通じるものがあると思いました。ロータリークラブの活動においても、異なる職業、異なる価値観を持つ者同士が一堂に会し、地域社会、そして国際社会のために何ができるかを考え、常に行動しております。その根底にあるのは、相手を理解し、信頼関係を築こうとする姿勢だと思います。今回の高市総理の「世界に平和と繁栄をもたらすのはドナルドだけ」の、この二つの意味を持つ言葉は、決して国家間に限った話ではなく、私達の日々の生活や人間関係にも同じ事が言えると思います。ビジネスに於いて、交渉の場面で大変参考になる出来事でした。

私の小さな力では何もできませんが、このイラン情勢が早く終結し「エネルギーと経済安定」そして世界平和を切に願い、会長挨拶とさせて頂きます。

この後、香月エレクトの卓話となっております。本日も最後まで宜しくお願い致します。

Report 幹事報告 / 馬渡 圭一君

１．例会変更

佐世保南ＲＣ

・３月２７日（金）18:00～　観桜例会の為
　ホテルオークラＪＲハウステンボス

佐世保西ＲＣ

・４月７日（火）18:30～　観桜例会の為
　牛右衛門四ヶ町店３Ｆ　ロイヤルルーム
・４月２１日（火）12:30～　職場訪問例会
　梅ヶ枝酒造
・休会　４月１４日（火）

２．来信

■ハウステンボ佐世保ロータリークラブより

・25-26 年度第８回８ＲＣ会長・幹事会
　５月２８日(木)　18：30～
　ホテルヨーロッパ　吉翠亭

〒857-0875 佐世保市下京町 10-6 太陽アネックスマンション 306 号室 TEL. 0956-25-5595 FAX. 0956-25-3445 Mail. chuo. rc@theia. ocn. ne. jp

ニコニコボックス

岡 光正会長･芥川 圭一郎副会長･馬渡 圭一幹事

三月も終盤、九州地方も続々と桜の開花宣言がされていますね。美しい桜に囲まれると、いつもより優しい気持ちになれます。さて、本日の例会は、香月章彦会長エレクトによる会員卓話となっております。いよいよ今年度も終わりに近づいていることを実感しております。少し寂しい気もしますが、残りの任期を充実したものにしていきたいと思います。本日も皆様どうぞよろしくお願いいたしま。

崎元　英伸

佐賀さくらマラソンを完走された、芥川君、澤田君、川上君、馬渡君、お疲れ様でした。おめでとう。

八重野　一洋君

イラン情勢の影響を受けエンジンオイルの調達がむずかしくなるとの情報が入り、急遽２００ℓのドラム缶６本買い付けました。当分は大丈夫の様です。田添君、足りなくなったら言ってください。小分けは可よ。

芥川　圭一郎君

先週末に開催された「さが桜マラソン」出場しなんとか無事に完歩する事ができました。１５㎞までは驚くほどに順調に足が動いたのですが、その後は歩いたり走ったりの繰り返しに…。それでもどうにかゴールまで辿り着く事ができました。きちょうなマラソン経験となりました。

片桐　康利君

娘のすみれが東京の大学に進学したため、昨日上京しました。少し、心配ですが、自分の将来を考える機会にして欲しいと思います。

川上　仁哉君･藤井　寿人君

佐賀さくらマラソンに参加いてきました。
川上⇒３時間４４分の記録で私としてはサブスリーにはまだまだ修行が足りない結果となりました。
藤井⇒当日不参加。前々日、ゴルフで腰を次の月ボーリングでひどくなり地元２時間ゴリゴリ腰のマッサージをしてケアしたのですが、マラソン当日、ぎっくり腰になりました。今治療中ですので、私の腰にはふれないようお願いいたします。

本日の合計	8,000 円
本年度の累計	1,015,000 円



本日の卓話

会長エレクト　香月章彦君



私たちロータリアンの奉仕活動を支える大きな柱の一つが、ロータリー財団です。

1917 年、第 6 代国際ロータリー会長アーチ･C･クランフの提唱によって始まったロータリー財団は、世界理解、親善、平和の推進を使命として、100 年を超える歩みを重ねてまいりました。創設当初はわずか 26 ドル 50 セントの寄付から始まったこの取り組みは、今日、世界規模で教育・医療・平和構築・人道支援を推進する確かな力へと成長しています。

財団の活動は、グローバル補助金、地区補助金、財団奨学金、平和フェロー、ポリオプラスなど、実に多彩です。とりわけポリオプラスは、長年にわたり世界の子どもたちの命と健康を守ってきた象徴的な事業であり、ロータリーの継続的な努力によって、ポリオ発症数は大幅に減少しました。また、グローバル補助金を活用した国際奉仕や、奨学金を通じた人材育成も、未来への大きな投資となっています。

こうした尊い活動を支えているのは、財団への理解と共感、そしてそれを実際の行動へとつなげる財団委員会の存在です。

財団委員会は、単に寄付をお願いするための場ではありません。ロータリー財団の意義や仕組みを学び、その価値を会員相互で共有し、クラブとしてどのような奉仕を実現できるのかを考える、大切な役割を担っています。財団の活動に触れることは、ロータリーの理念をより深く知ることでもあります。そして財団委員会に関わることは、奉仕の可能性を広げ、自らのロータリー観を一層豊かなものにしてくれる機会でもあります。国際奉仕や人材育成、平和構築に少しでも関心をお持ちの方には、ぜひ財団委員会の活動に目を向けていただきたいと思います。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。その使命を支えるのは、特別な誰かではなく、私たち一人ひとりの理解と参加にほかなりません。国際ロータリー2025-26 年度会長フランチェスコ・アレッツォ氏のメッセージ、「よいことのために手を取りあおう」の言葉のように、志を同じくする仲間が手を携えるとき、奉仕の力はより大きなものとなります。

まずは財団を知ることから、そして関心を持つことから始めてみませんか。一人でも多くの仲間がこの活動に関わることが、クラブの奉仕の幅を広げ、地域社会と国際社会のより良い未来につながってまいります。



ＳＡＡ：鶴田明敏
次回例会４月２日１２：３０～

〒857-0875 佐世保市下京町 10-6 太陽アネックスマンション 306 号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo.rc@theia.ocn.ne.jp